

みずほCustomer Desk Report 2023/01/25 号 (As of 2023/01/24)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	130.42 AUD/USD
TKY 9:00AM	130.58	1.0872	142.00	1.2377	0.7028
SYD-NY High	131.12	1.0898	142.19	1.2413	0.7058
SYD-NY Low	129.73	1.0836	141.28	1.2264	0.6994
NY 5:00 PM	130.17	1.0889	141.77	1.2341	0.7046

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,733.96	104.40	日本2年債	▲0.0100%	0.0100%
NASDAQ	11,334.27	▲ 30.14	日本10年債	0.4000%	0.0200%
S&P	4,016.95	▲ 2.86	米国2年債	4.2093%	▲0.0213%
日経平均	27,299.19	393.15	米国5年債	3.5740%	▲0.0469%
TOPIX	1,972.92	27.54	米国10年債	3.4537%	▲0.0663%
シカゴ日経先物	27,230.00	40.00	独10年債	2.1560%	▲0.0400%
ロンドンFT	7,757.36	▲ 27.31	英10年債	3.2740%	▲0.0795%
DAX	15,093.11	▲ 9.84	豪10年債	3.4630%	0.0050%
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	12.63%	0.07%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	12.56%	▲0.19%
NY金	1,935.40	6.80	USDJPY 6M Vol	12.02%	▲0.01%
WTI	80.13	▲ 1.49	USDJPY 1M 25RR	▲0.91%	Yen Call Over
CRB指数	277.97	▲ 2.28	EURJPY 3M Vol	11.98%	▲0.12%
ドルインデックス	101.92	▲ 0.22	EURJPY 6M Vol	11.72%	▲0.05%

東京	東京時間のドル円は130.58レベルでオープン。前日の流れからかオープン後すぐに130.73まで上昇するも勢いは続かず。依然として日銀に対する政策修正期待が高い中、ほどなくして反落すると、円が買われる地合いにドル円もじりじりと値を下げ、一時130.06まで下落。下げが一服すると130円台前半で方向感なく推移し、130.16レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は130.16レベルでオープン。朝8時直前に円買いが優勢となり129.73まで急落したが、すぐに反発し130円台を回復。その後、材料難の中、同レベルを挟んで動意薄く推移し、130.28レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では一旦ドル売りが優勢となりドル円は129.73まで下落するが、その後はドルが買い戻されたことから130.28レベルでNYオープン。朝方は米1月製造業並びにサービス業PMIが引き続き景気分岐の50を下回る一方、予想を上回ったことや、NY証券取引所がシステム障害で多くの銘柄が取引停止になったことからリスク回避の動きが強まったこともあり、131.12まで上昇する。しかし、一旦急伸した米金利が2年債入札を控え再び下落する動きに、129.87まで反落する。午後は良好な2年債入札結果が明らかになるが、ドル円の反応は限定的となり、その後は予想を上回る米IT企業の決算発表が明らかになったものの、狭いレンジでの推移が続き、130.17レベルでクローズした。一方、ユーロドルは海外市場でドル売りが強まったことから1.0898まで上昇し、1.0860レベルでNYオープン。朝方は米PMI結果などを受け1.0836まで下落する局面があったものの、その後はドル売りが優勢となり、1.0888まで戻す。午後は狭いレンジでの推移が続き、1.0889レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 山岸・多川

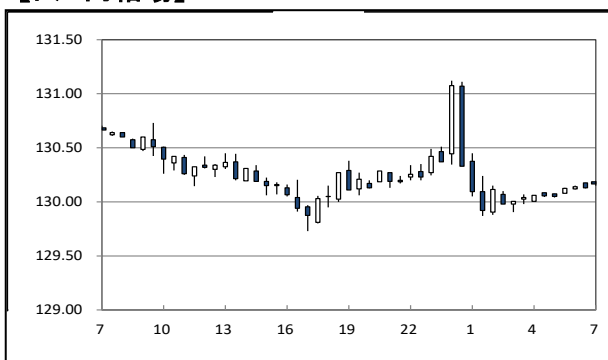
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月24日	18:00	欧 マークイット(製造業/サービス業/コンポジット)PMI	1月 (48.8/50.7/50.2)	(48.5/50.1/49.8)
	18:30	英 マークイット(製造業/サービス業/コンポジット)PMI	1月 (46.7/48.0/47.8)	(45.5/49.5/48.8)
	23:45	米 マークイット(製造業/サービス業/コンポジット)PMI	1月 (46.8/46.6/46.6)	(46.0/45.0/46.4)

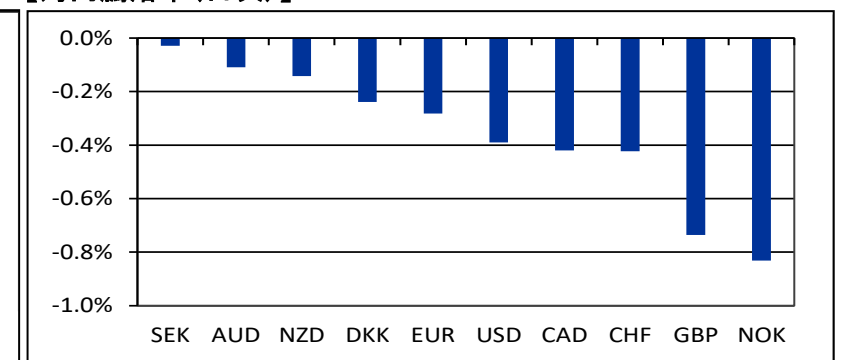
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月25日	09:30	豪 CPI(前期比/前年比)	4Q 1.6%/7.6%	1.8%/7.3%
	14:00	日 景気一致指数・確報	11月 -	99.1
	18:00	独 IFO企業景況感指数	1月 90.3	88.6
	18:00	独 IFO現況指数	1月 94.9	94.4
	18:00	独 IFO期待指数	1月 85.3	83.2

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	129.00-131.00	1.0830-1.0930	140.50-142.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は130円台を中心に上下する展開。東京時間夕方にドル売り優勢となり、一時129.73まで下落。NY時間に発表された製造業・サービス業PMIが予想を上回ったことで一時高値131.12まで上昇するも、その後は米金利低下で下落に転じ、130.17でクローズした。本日のドル円は、上値の重い展開を予想する。来週の米FOMCを控えて、様子見姿勢も強く、大きくは動きづらいか。昨日は予想を上回る米経済指標などを受けて、先週20日の日銀会合後以来となる131円台を付けたが、ドル上昇局面での130円台後半～131円台にかけての滞空時間は短く、ドルの上値の重さが確認された。米インフレピークアウトと米金利低下、日銀の金融政策修正観測で、ドル円は円高ドル安圧力が強まりやすいと予想する。